

アスファルト混合物報告書

令和7年2月26日

様

製造会社

所在地 鳥取市南隈835

工場名 共同アスコン

配合の設計条件				
混合物の種別	骨材の最大寸法	基準密度	混合温度	
アスファルト安定処理	20 mm	2.354 g/cm ³	155 °C	
空隙率	飽和度	安定度	フローアル	値
8.2 %	52.6 %	5.84 kg	32 1/100cm	
D S 値				
回/mm				

使用材料及び配合表					
使用材料名	産地名	生産会社	配合率	備考	
ストレートアスファルト	ストアス 60/80	東新エナジー	4.00 %		
改質アスファルトI型					
改質アスファルトII型					
石粉	岡山県真庭市宮地	中山石灰工業(株)	3.80 %		
5号碎石	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	19.20 %		
6号碎石	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	25.90 %		
7号碎石	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	10.60 %		
碎砂	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	24.00 %		
海砂	佐賀県唐津市	(株)住若	12.50 %		
再生骨材	鳥取県鳥取市南隈	共同アスコン	%		
添加剤()	山口県周南市	出光興産(株)	%		

アスファルト混合物配合設計書

混合物 : アスファルト安定処理

共同企業体 共同アスコン

室 内 配 合 試 験 目 次

1. 室内配合試験

1-1. 使用材料の産地及び納入業者	1
1-2. 使用アスファルトの性状	2
1-3. 室内配合試験結果	
1-3-1. 混合物配合率及び合成粒度	3
1-3-2. 最適アスファルト量によるマーシャル性状値	3

以下バックデータ

- 常温骨材配合率計算表
- 理論最大密度計算表
- マーシャル安定度試験成績表
- マーシャル安定度試験相關図

1. 室内配合試験

1-1. 使用材料の产地及び納入業者

材料種類	材 質	産地又は品名	納入業者
5号碎石	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
6号碎石	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
7号碎石	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
碎砂	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
砂	海砂	佐賀県唐津市	株住若
石粉	石灰岩粉末	岡山県真庭市宮地	中山石灰工業(株)
再生骨材	0 ~ 13mm		
アスファルト	ストレート60/80	ストレートアスファルト60/80	東新エナジー(株)

材料種類	5号碎石	6号碎石	7号碎石	碎砂	砂	再生骨材	石粉
通過質量百分率 (%)	ふるい目						
	37.5 mm						
	31.5 mm						
	26.5 mm	100.0					
	19.0 mm	98.4	100.0				
	13.2 mm	4.7	99.2	100.0	100.0	100.0	
	9.5 mm						
	4.75 mm		0.5	98.3	99.9	99.7	
	2.36 mm			0.4	84.5	96.4	
	0.600 mm				29.2	47.8	100.0
	0.300 mm				15.1	12.2	100.0
	0.150 mm				6.8	1.1	97.2
	0.075 mm				3.0	0.3	84.2
比重 (g/cm ³)	表乾	2.680	2.686	2.667	2.656	2.594	-
	かさ	2.653	2.657	2.637	2.605	2.557	-
	見掛け	2.727	2.736	2.719	2.746	2.654	2.720
吸水率 (%)	1.01	1.09	1.14	1.97	1.42		0.13
すりへり減量 (%)	10.4	11.9	-	-	-		-
安定性 (%)		4.2	0.5	1.0	2.7		-
軟石量 (%)	-	-	-	-	-		-
細長・扁平量 (%)	-	-	-	-	-		-
単位容積質量	1.6	1.6	1.5	1.7	1.6		-
粘土塊 (%)	0.05	0.04	0.05	0.00	0.15		-
旧AS含有量							-
旧AS針入度 (1/10mm)							-
最大比重 (g/cm ³)							-
微粒分量試験 (%)							-

1-2. 使用アスファルトの性状

アスファルトの種類	ストレートアスファルト60/80		
アスファルトの名称	ストレートアスファルト60/80		
項目	試験値	規格	
針入度 (25°C) 1/10mm	64	60~80	
軟化点 °C	48.5	44~52	
伸度 (15°C) cm	140+	100 以上	
トルエン化溶分 %	99.92	99 以上	
引火点 °C	362	260 以上	
薄膜加熱質量残留率 %	0.09	0.6以下	
薄膜加熱針入度残留率 %	71.7	55以上	
蒸発後の針入度比 %	98	110以下	
密度 (15°C) g/cm ³	1.040	1.000 以上	
タフネス (25°C) N・m	-	-	
テナシティ (25°C) N・m (120°C)	-	-	
動粘度 (150°C) mm ² /s (180°C)	-	-	
最適混合温度 °C	150 - 156	153	
最適締固温度 °C	139 - 143	141	

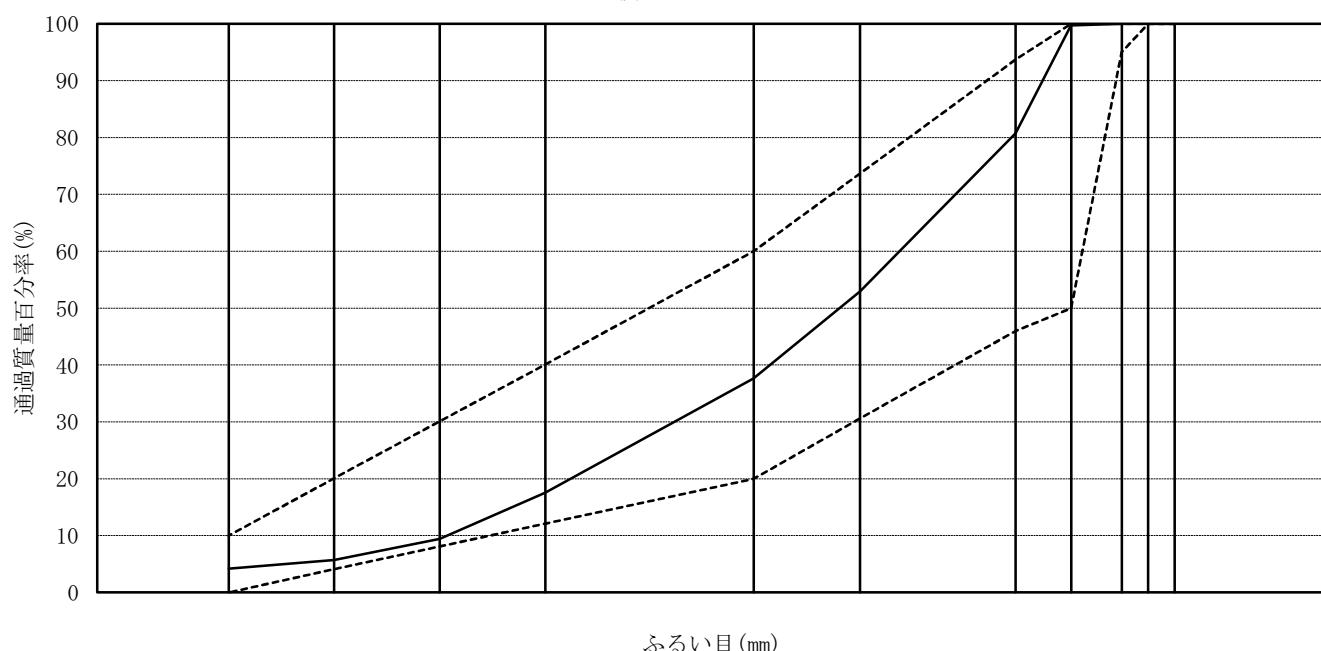
1-3. 室内配合試験結果（アスファルト安定処理）

1-3-1. 混合物配合率及び合成粒度

材料種類	骨材配合(%)	混合物 (%)
5号碎石	20.0	19.2
6号碎石	27.0	25.9
7号碎石	11.0	10.6
碎砂	25.0	24.0
砂	13.0	12.5
石粉	4.0	3.8
添加剤		
アスファルト	設計 (4.0)	4.0
合計	100.0	100.0

ふるい目(mm)	53.0	37.5	31.5	26.5	19.0	13.2	4.75	2.36	0.600	0.300	0.150	0.075	
通過質量百分率 (%)					100.0	99.7	80.7	52.9	37.6	17.5	9.4	5.7	4.2
合成粒度													
中央粒度					97.5	75.0	69.9	52.2	40.0	26.1	19.1	12.1	5.0
粒度範囲 (%)	-	-	100	~100	50	~100	-	-	20	~60	-	-	0 ~ 10

加積粒度曲線図



1-3-2. 最適AS量におけるマーシャル性状値

項目	AS量 %	密度 g/cm³	空隙率 %	飽和度 %	安定度 kN	フローアーチ 1/100cm		
試験値	4	2.354	8.3	52.3	5.92	32		
規格値	-	-	3~12	-	3.43以上	10~40		

室 内 配 合 設 計 バ ッ ク デ 一 タ

合 材 種 類 : アスファルト安定処理

常温骨材配合率計算

工事名:

混合物種類: アスファルト安定処理

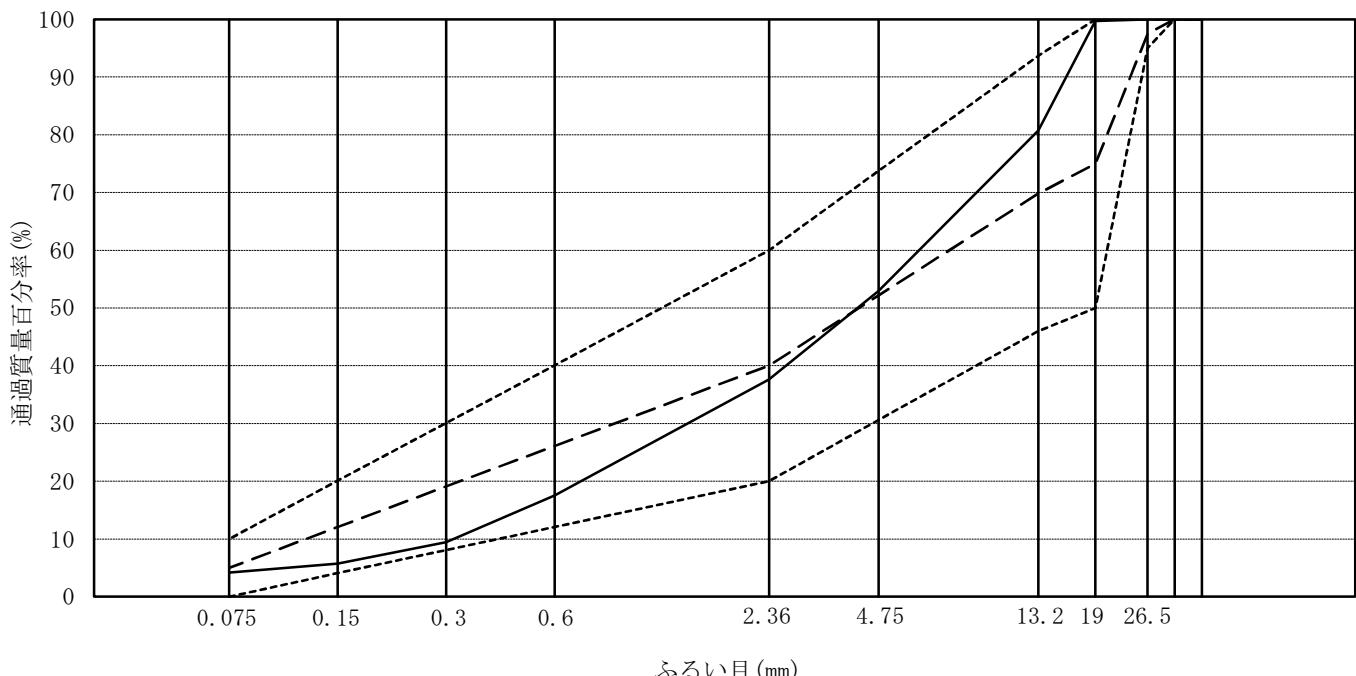
試験日: 令和7年1月

記事: 令和7年度 配合設計

試験者: 繁友芳明

ふるい目		37.5 mm	31.5 mm	26.5 mm	19.0 mm	13.2 mm	9.5 mm	4.75 mm	2.36 mm	600 μm	300 μm	150 μm	75 μm
通過質量百分率 (%)	① 5号碎石			100.0	98.4	4.7							
	② 6号碎石				100.0	99.2		0.5					
	③ 7号碎石					100.0		98.3	0.4				
	④ 碎砂					100.0		99.9	84.5	29.2	15.1	6.8	3.0
	⑤ 砂					100.0		99.7	96.4	47.8	12.2	1.1	0.3
	⑥ 再生骨材												
	⑦ 石粉									100.0	100.0	97.2	84.2
配合率 B		各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B) / 100											
① 20.0 %		20.0	20.0	19.7	0.9								
② 27.0 %				27.0	26.8		0.1	0.0					
③ 11.0 %					11.0		10.8	0.0	0.0				
④ 25.0 %					25.0		25.0	21.1	7.3	3.8	1.7	0.8	
⑤ 13.0 %					13.0		13.0	12.5	6.2	1.6	0.1	0.0	
⑥ %					0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
⑦ 4.0 %					4.0		4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	3.4	
合成粒度	100.0	100.0	100.0	99.7	80.7		52.9	37.6	17.5	9.4	5.7	4.2	
中央粒度	100.0	100.0	97.5	75.0	69.9	-	52.2	40.0	26.1	19.1	12.1	5.0	

加積粒度曲線図



理 論 最 大 密 度 計 算

工 事 名 :

混合物種類：アスファルト安定処理

試験日： 令和7年1月

記 事 : 令和7年度 配合設計

試 驗 者 : 繁 友 芳 明

①	②	③			④	⑤
骨材の種類	骨材配合率 (%)	密 度 (g/cm ³)			計算に用 いる比重	②/④
		表 乾	か さ	見掛け		
5号碎石	20.00	2.680	2.653	2.727	2.732	7.321
6号碎石	27.00	2.686	2.657	2.736	2.736	9.868
7号碎石	11.00	2.667	2.637	2.719	2.719	4.046
碎砂	25.00	2.656	2.605	2.746	2.746	9.104
砂	13.00	2.594	2.557	2.654	2.654	4.898
石 粉	4.00			2.720	2.720	1.471
Σ ②=	100.00				Σ ⑤=	36.708

⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	理論最大密度
新A S量 (%)	新A S配合率 (%)	新A S密度 (g/cm ³)	⑦/⑧	Σ⑤	⑨+⑩	(Σ②+⑦)/⑪ (g/cm ³)
3.0	3.00	1.040	2.885	36.708	39.592	2.602
3.5	3.50	1.040	3.365	36.708	40.073	2.583
4.0	4.00	1.040	3.846	36.708	40.554	2.564
4.5	4.50	1.040	4.327	36.708	41.035	2.547
5.0	5.00	1.040	4.808	36.708	41.515	2.529
4.0	4.00	1.040	3.846	36.708	40.554	2.564

備 考)

マーシャル安定度試験成績表

工事件名 :
 試験目的 : 令和7年度 配合設計
 混合物種類 : アスファルト安定処理
 配合区分 : 室内配合
 バインダー種類 : ストレートアスファルト60/80
 試験日 : 令和7年1月
 試験者 : 繁友芳明

骨材加熱温度 : 175 ℃
 バインダー温度 : 153 ℃
 突固め温度 : 141 ℃
 突 固 回 数 : 50 回
 バインダー密度 : (A) 1.04 g/cm³
 力計の係数 : (B) 0.146 kN

試験条件	供試体番号	① アスファルト量 (%)	② 供試体平均厚 (cm)	③ 空量 (g)	④ 水量 (g)	⑤ 表乾重 (g)	⑥ 容積 (cm ³)	⑦ 密 度		⑨ 容アスフアルト率 (%)	⑩ 空隙率 (%)	⑪ 骨材間隙率 (%)	⑫ 飽和度 (%)	⑬ 安定度		⑮ フローアン定度 (kN)	⑯ 残留安定度 (1/100cm)
								かさ	理論					力計の読み	安定度 (%)		
標準	3.0	3.0	3.0	1177.1	672.6	1180.0	507.4	2.320							28	4.09	26
				1177.0	673.6	1180.5	506.9	2.322							32	4.67	27
				1178.9	670.6	1181.8	511.2	2.306							30	4.38	27
	平均							2.316	2.602	6.7	11.0	17.7	37.9		4.38	27	
標準	3.5	3.5	3.5	1186.1	681.6	1188.5	506.9	2.340							39	5.69	32
				1186.5	680.9	1189.7	508.8	2.332							34	4.96	28
				1187.6	683.9	1191.0	507.1	2.342							34	4.96	30
	平均							2.338	2.583	7.9	9.5	17.4	45.4		5.20	30	
標準	4.0	4.0	4.0	1191.8	689.9	1194.7	504.8	2.361							38	5.55	30
				1192.9	688.5	1195.3	506.8	2.354							44	6.42	34
				1190.7	688.0	1194.0	506.0	2.353							42	6.13	32
	平均							2.356	2.564	9.1	8.1	17.2	52.9		6.03	32	
標準	4.5	4.5	4.5	1195.5	691.8	1197.9	506.1	2.362							40	5.84	32
				1196.8	690.6	1199.0	508.4	2.354							44	6.42	36
				1196.0	692.2	1198.1	505.9	2.364							44	6.42	36
	平均							2.360	2.547	10.2	7.3	17.5	58.3		6.23	35	
標準	5.0	5.0	5.0	1201.5	694.3	1203.0	508.7	2.362							42	6.13	39
				1201.4	695.0	1202.8	507.8	2.366							44	6.42	40
				1200.4	694.1	1201.9	507.8	2.364							46	6.72	35
	平均							2.364	2.529	11.4	6.5	17.9	63.7		6.42	38	

$$\begin{aligned} \textcircled{6} &= \textcircled{5} - \textcircled{4} \\ \textcircled{7} &= \textcircled{3}/\textcircled{6} \\ \textcircled{9} &= \textcircled{1} \times \textcircled{7} / (\textcircled{A}) \\ \textcircled{11} &= \textcircled{9} + \textcircled{10} \\ \textcircled{12} &= \textcircled{9} / \textcircled{11} \times 100 \\ \textcircled{14} &= (\textcircled{B}) \times \textcircled{13} \end{aligned}$$

マーシャル安定度試験相關図

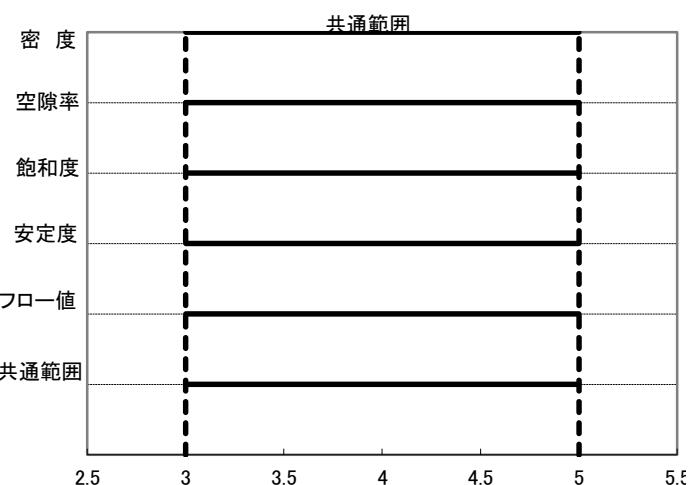
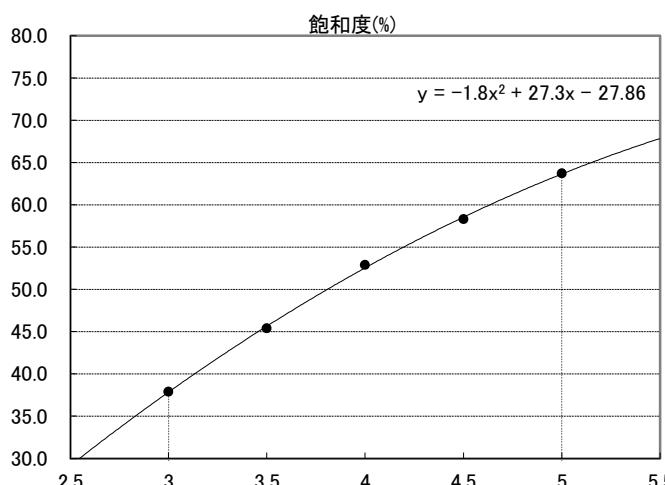
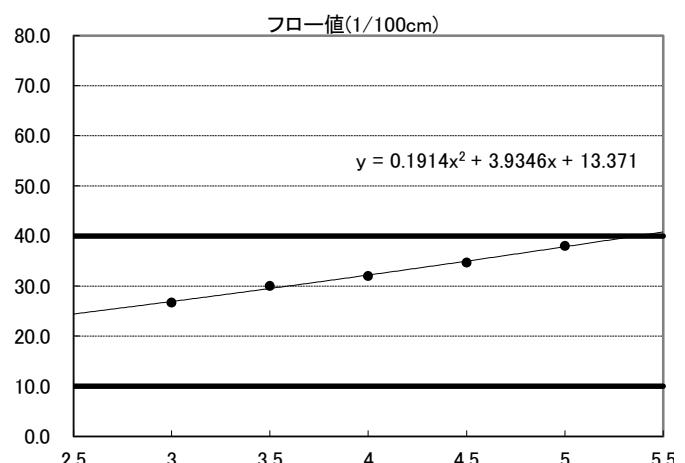
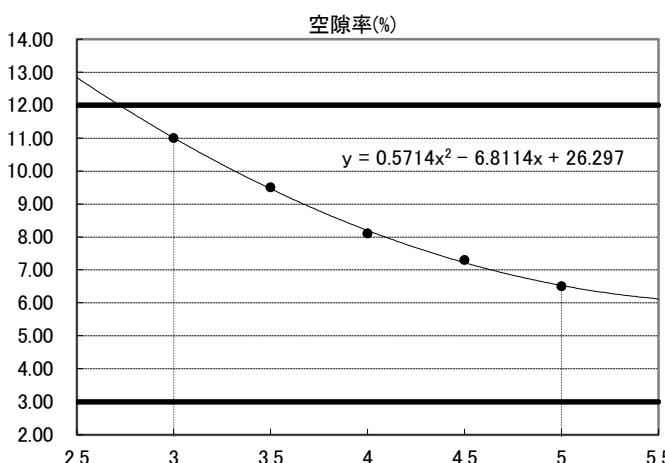
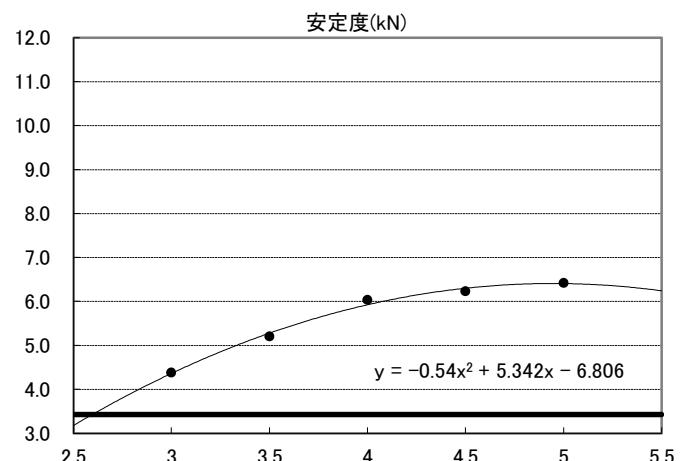
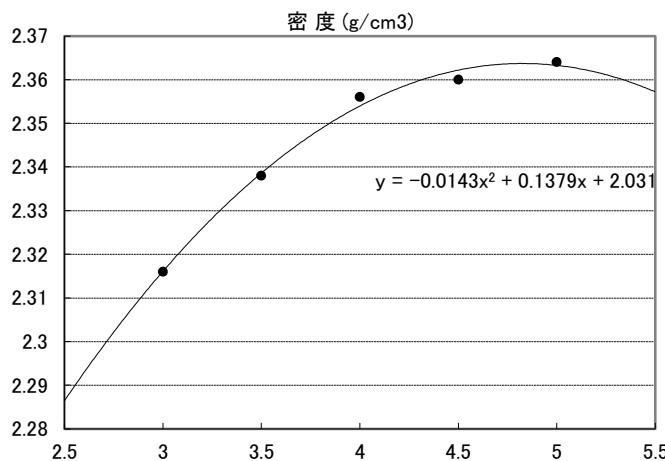
工事名：

混合物種類：アスファルト安定処理

試験日：令和7年1月

記事：令和7年度 配合設計

試験者：繁友芳明



規格を全て満足する範囲： 5.00 % ~ 3.00 %
 規格を全て満足する範囲の中央値： 4.0 %

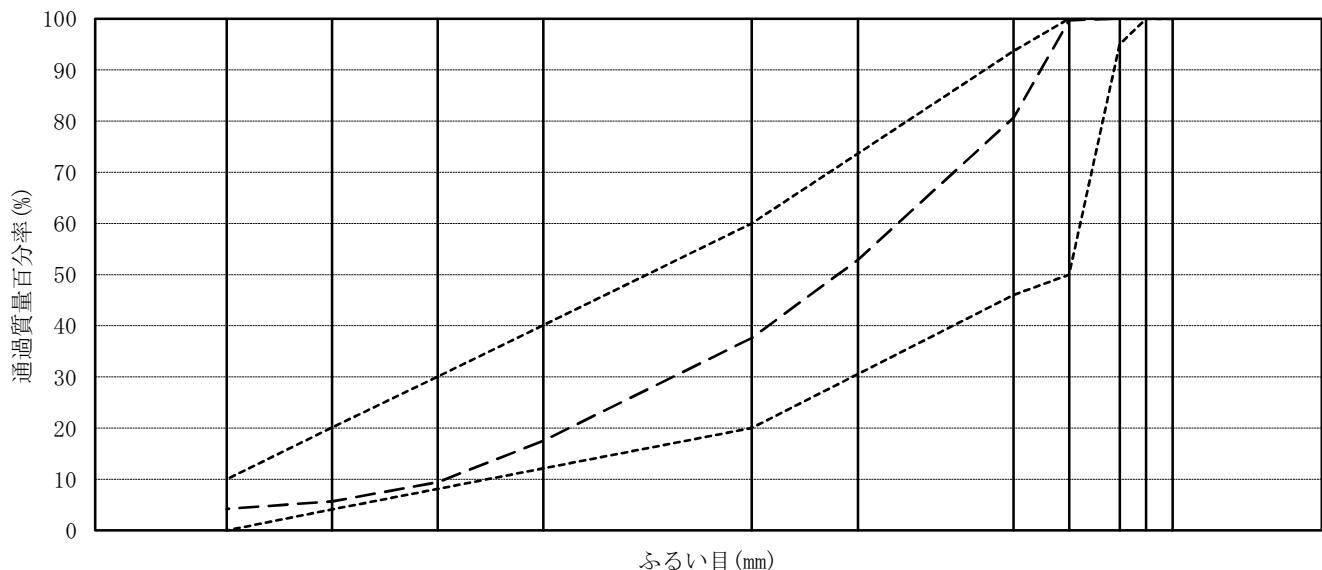
現場配合試験結果

混合物現場配合率及び合成粒度

材料種類		骨材配合(%)	A S 混合物配合(%)	計量値(kg)
IV	ビン	20.0	19.2	192
III	ビン	28.0	26.9	269
II	ビン	13.0	12.5	125
I	ビン	35.0	33.6	336
石	粉	4.0	3.8	38
アスファルト		設 計 (4.0)	4.0	40
合 計		100.0	100.0	1000

ふるい目(mm)	53.0	37.5	31.5	26.5	19.0	13.2	4.75	2.36	0.600	0.300	0.150	0.075
合成粒度			100.0	100.0	99.5	76.3	52.1	38.8	18.5	10.7	6.0	3.8
粒度範囲	-	-	100	95 ~ 100	50 ~ 100	-	-	20 ~ 60	-	-	-	0 ~ 10

加積粒度曲線図



試験練りにおける混合物性状及び混合条件

試験項目	基準値	規格及び目標値	項目	条件
突固め回数 回	50	50	混 合 能 力 (t/H)	60
A S 量 %	4.0	-	混 合 能 力 (kg)	1,000
密 度 g/cm ³	2.354	-	混 合 時 間 ドライ (S)	8
理 論 密 度 g/cm ³	2.564	-	ウエット	35
空 隙 率 %	8.2	3~12	温 度 骨材加熱 (°C)	175 ± 20
飽 和 度 %	52.6	-	アスファルト	153 ± 10
安 定 度 kN	5.84	3.43以上	混 合 物	155 ± 20
フ ロ 一 値 1/100cm	32	10~40		

現 場 配 合 設 計 バ ッ ク デ 一 タ

合 材 種 類 : アスファルト安定処理

	加熱骨材配合率計算	
--	-----------	--

工事名：

混合物種類：アスファルト安定処理

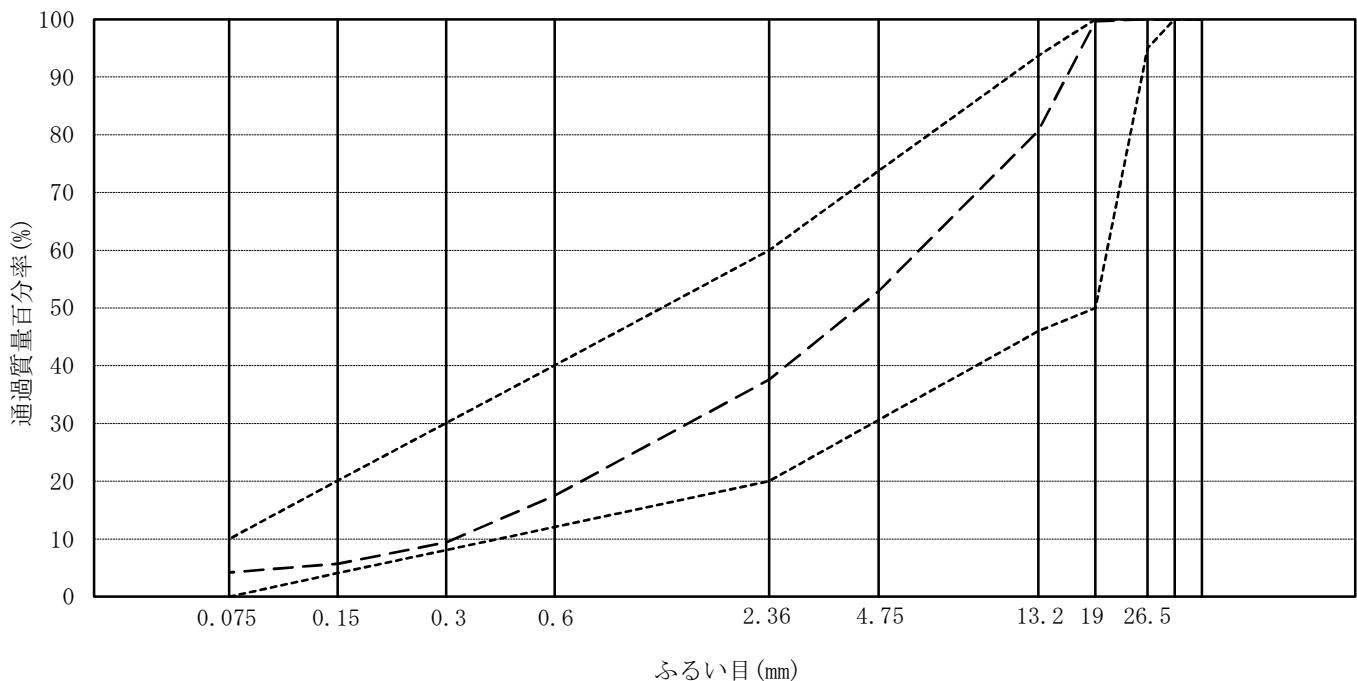
試験日：令和7年1月

記事：令和7年度 配合設計

試験者：繁友芳明

材料	ふるい目 mm	37.5	31.5	26.5	19.0	13.2	9.5	4.75	2.36	600	300	150	75
		mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	μm	μm	μm	μm
通過質量百分率 (%)	① IV ビン			100.0	97.6	2.0							
	② III ビン				100.0	85.2		2.0					
	③ II ビン					100.0		96.4	2.5				
	④ I ビン							100.0	98.5	41.5	19.2	6.0	1.2
	⑤												
	⑥ 再生骨材												
	⑦ 石粉									100.0	100.0	97.2	84.2
配合率 B		各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)/100											
①	20.0 %			20.0	19.5	0.4							
②	28.0 %			28.0	28.0	23.9		0.6					
③	13.0 %			13.0		13.0		12.5	0.3				
④	35.0 %			35.0				35.0	34.5	14.5	6.7	2.1	0.4
⑤	%												
⑥	%												
⑦	4.0 %			4.0				4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	3.4
合成粒度			100.0	99.5	76.3		52.1	38.8	18.5	10.7	6.0	3.8	
基準粒度			100.0	99.7	80.7	-	52.9	37.6	17.5	9.4	5.7	4.2	

加積粒度曲線図



マーシャル安定度試験成績表

工 事 件 名 :

試験目的：令和7年度 配合設計

混合物種類：アスファルト安定処理

配 合 区 分 : 現 堤 配 合

配 合 方 法 : 現場配合
バインダー種類 : ストレートアスファルト60/80

試験日：令和7年1月

試驗者：繁友芳明

骨材加熱温度	:	175	℃
バインダー温度	:	153	℃
突固め温度	:	141	℃
突 固 回 数	:	50	回

バインダー密度 : (A) 1.040 g/cm³
 力計の係数 : (B) 0.146 kN

$$\textcircled{6} = \textcircled{5} - \textcircled{4}$$

$$\textcircled{7} = \textcircled{3}/\textcircled{6}$$

$$\textcircled{9} = \textcircled{1} \times \textcircled{7} / (\text{A})$$

$$\textcircled{11} = \textcircled{9} + \textcircled{10}$$

$$\textcircled{12} = \textcircled{9}/\textcircled{11}$$

$$\textcircled{14} = (\text{B}) \times \textcircled{13}$$

(-)